

ば憂いなし

一日頃からの備えを一

3月11日発生の東日本大震災から半年、岩手、宮城、福島を中心とした太平洋沿岸部を大津波が襲い、多くの人命が奪われました。

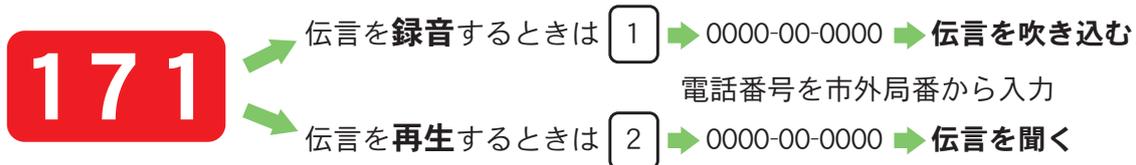
市でも、津波や液状化などによる被害を受けました。

地震の発生を止めることはできませんが、被害を最小限に抑えるためには、日頃からの準備や心構えが大切です。万が一に備えて私たちにできる事を、家族みんなで話し合しましょう。

安否確認など情報発信方法を知っておきましょう。

●災害用伝言ダイヤル「171」

災害が発生した時は電話がかかりにくくなります。災害用伝言ダイヤル 171 は安否を伝える「声の伝言板」です。公衆電話や携帯電話からも利用できます。



●災害用伝言板（携帯電話）

携帯電話各社では、災害が発生するとインターネットサービスのトップページに災害伝言版が表示され、安否情報が確認できます。

各社のトップメニューから
「災害用伝言板」を開く



※災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板は毎月1日や防災週間などに体験することができます。詳細については各社へお問い合わせください。

災害情報の入手で冷静な行動をとりましょう

○インターネットなどによる災害情報の入手

インターネット・テレビ・ラジオ・防災行政無線などから正確な情報をいち早く入手し、次の行動がとれるように準備しましょう。

【パソコンサイト】

- ・気象庁 [<http://www.jma.go.jp/>]
- ・千葉県防災ポータルサイト [<http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/>]

【携帯サイト】

- ・国土交通省防災情報提供センター（全国の気象情報や河川の水位情報など）
[<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>]
- ・千葉県防災ポータルサイト（千葉県内の防災情報など）
[<http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/mobile/index.jsp>]
- ・ちば防災メール（メール配信の登録した場合、千葉県内の気象警報の発令や震度3以上の地震が観測された際の震源等の情報が配信）
[http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/mobile/bousaimail/gq65_1.html]

防災情報提供センター
携帯端末用 QR コード



千葉県防災ポータルサイト
携帯端末用 QR コード



ちば防災メール登録



